

日本図書館情報学会会報

No. 178

2020年2月

日本図書館情報学会事務局
〒182-8525 東京都調布市緑ヶ丘1-25
白百合女子大学 今井福司研究室内
(事務局業務に関する問合せ先)
(株)ガリレオ 学会業務情報化センター内 日本図書館情報学会
E-mail : office@jslis.jp 学会ホームページ : <http://www.jslis.jp/>
ゆうちょ銀行 口座番号=00160-5-0045759 口座名義=日本図書館情報学会
ゆうちょ銀行 019店 口座番号=当座 0045759 口座名義=日本図書館情報学会

2020年度春季研究集会の研究発表申込について

会員各位

日本図書館情報学会会長
小田光宏

2020年度の春季研究集会は、現在、研究委員会のもとで日程調整等を進めており、6月に開催する予定です。詳細が決定しましたら、『会報』(臨時号)、学会ウェブサイト、メールマガジン等でお知らせをいたします。会員の皆様におかれましては、研究発表ならびに参加をご予定いただけますと幸いです。

なお、研究発表の申込は、申込時点で正会員・学生会員である者に限ります。そのため、未入会の方は、2020年3月20日までに入会申込を行い、4月1日時点で会員資格を得ておく必要があります。会員の皆様におかれましては、研究発表を希望される未入会の方々への周知をお願い致します。

2020年度研究助成の公募

研究委員会

本学会では、図書館情報学振興のために、会員が自発的に計画した研究調査の遂行ならびにその結果の取りまとめに要する経費の一部を助成する事業を実施しています。2020年度は①『日本図書館情報学会誌』に原著論文として投稿を予定し研究を行っている者、②図書館情報学分野での科研費の申請を予定し研究を行っている者、③博士論文執筆のための研究に取り組んでいる者を主たる対象として次の要領で募集を行います。研究歴が浅い研究者、外部資金を得にくい条件にある研究者を優先的に支援します。またこれから研究が本格化する萌芽的研究も本助成の対象とします。ふるってご応募ください。

記

1. 助成額

30 万円を 1 件の申請額の上限とし、一定の選考条件を満たした研究、2 件に交付予定。なお審査の結果、申請額が減額されることがある。

2. 応募条件

- a. 本学会の個人会員が、個人もしくはグループで行う研究であること。ただし、グループ研究の場合、研究代表者が個人会員であれば、研究分担者が会員である必要はない。共同研究の人数は 3 人程度とする。
- b. 応募は研究代表者が申込時点で正会員・学生会員である者に限る。すなわち入会が承認されていない場合は、研究助成の応募はできない。未入会者は、応募申込締切前の入会申込締切日となる 4 月 20 日までに入会申込を行い、入会の承認通知が届いた後に、発表の申込をすること。
- c. 2021 年 3 月 31 日までに研究を終了させていること。
- d. 2021 年 3 月 31 日までに所定の書式によって「研究成果報告書」「会計報告書」および領収書のデジタルコピーを提出すること。
- e. 以下のいずれかの要件を満たすこと。
 - ・研究終了後 2 年以内（2023 年 3 月 31 日まで）に『日本図書館情報学会誌』に研究代表者が単独あるいは筆頭著者となる原著論文として投稿すること。
 - ・研究終了の翌年度（2021 年度）内に研究代表者が代表者として科研費に応募し、その申請書を提出すること。
 - ・研究終了後 3 年以内（2024 年 3 月 31 日まで）に研究代表者が博士論文を提出すること。
- f. すでに本助成に申し込んだことがある場合、以前の助成の要件が満たされている場合のみ、本年度の申請を認める。

3. 選考および選考後の報告義務

「研究費助成申込書」に基づいて研究委員会が選考する。結果は応募者に直接通知するとともに、会報に助成者名と研究題目を掲載する。

- ・助成者は研究終了後 1 ヶ月以内に、領収書の電子複写物を研究委員会に提出すること。
- ・助成者は 2. 応募条件の e. に示された要件を満たした時点で、すみやかに研究委員会に報告すること。もし要件を満たせない事情が生じた場合、各応募条件の要件となる締切期日の 1 ヶ月前までに研究委員会に連絡すること。その際は、然るべき措置を講じる。

4. 応募方法

学会ウェブサイトから研究助成公募申請フォーム（2020 年 4 月上旬に掲載予定）にアクセスの上、お申し込みください。申請に必要な応募項目は以下の 10 項目を予定しています。

(1) 提出日

(2) 研究代表者の情報

氏名

ふりがな

所属

会員種別

E-mail

(3) 研究分担者の情報

氏名

ふりがな

所属

役割分担

※共同研究の場合のみ、研究代表者以外の研究分担者全員を記入してください。役割分担については、研究の実施計画に対する分担事項等を具体的に記入してください。

(4) 研究題目

(5) 申請金額（円） ※上限 30 万円

内訳（円）

資料購入費・機器購入費・印刷複写費・旅費・消耗品費・謝金・その他の各金額を示してください。研究計画と経費の整合性を明らかにしてください。

(6) 研究の目的（700 字程度）

この研究助成を希望することによって、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記入してください。

(7) 研究の意義（500 字程度）

この研究の学術的な特色・独創性および期待される成果等について、具体的に記入してください。

(8) 研究の実施計画（800 字程度）

研究目的を達成するための計画・方法について、①これまでの準備状況、②本研究助成金との関連性、の二点を含めて具体的に記入してください。研究目的との整合性を明らかにしてください。

(9) 研究成果の発表時期と方法（200 字程度）

2. 応募条件 e.のいずれを予定しているか具体的に記入してください。

(10) 特記事項（200 字程度）

例えば「大学院生であるため科研費の応募資格がない」等、この助成が必要な特別の事情などがあれば、記入してください。

5. 応募締切

2020年5月8日(金)24時必着

学会主催シンポジウムのご案内

2020年3月7日(土)13:30~16:30、明治大学駿河台キャンパス・グローバルフロント2階4021教室において、シンポジウム「隣接領域に学ぶ：学校教育学から図書館情報学につながることは」(仮)を開催します。清水康一氏(京都市教育委員会)、大平睦美氏(京都産業大学)、酒井邦嘉氏(東京大学)をパネリストにお迎えし、学校教育学の知見を図書館情報学教育にどう活用できるかについて考えていきます。

参加希望の方は、下記申込先までご所属・お名前をお知らせください。参加費無料です。当日のプログラムなど、詳しい内容は学会ウェブサイト(<http://jslis.jp/>)でご案内いたします。

申込先：JSLIS2020@gmail.com(締切：3月2日(月))

役員会等の記録

2019年度第3回常任理事会（開催記録）

日時：2019年9月22日（日）13:00～17:00

場所：明治大学駿河台キャンパス リバティタワー19階 共同実習室2

出席者（敬称略）：小田，倉田，青柳，浅石（記録），今井，岩崎，荻原，三浦

欠席者：なし

議事内容：

1. 各委員会・特命事項に関する報告・協議
2. 学会賞・論文賞・奨励賞の選考・授与
3. 学会活動に貢献があった者への感謝状の贈呈
4. 2019年度会員集会の次第
5. 次期役員への引継事項
6. 2019年度第2回理事会の議題整理
7. その他

2019年度第4回常任理事会（開催記録）

日時：2019年11月17日（日）13:00～16:30

場所：明治大学駿河台キャンパス リバティタワー19階 小模擬授業室

出席者（敬称略）：小田，倉田，青柳，浅石（記録），今井，岩崎，荻原，三浦

欠席者：なし

議事内容：

1. 各委員会・特命事項に関する報告・協議
2. 次期役員への引継事項
3. 2019年度決算の見通し
4. 2020年度予算策定の見通し
5. 諸活動の日程
6. 2021年度以降の研究集会・研究大会開催校
7. その他

2019年度第5回常任理事会（開催記録）

日時：2020年1月12日（日）13:00～17:30

場所：明治大学駿河台キャンパス リバティタワー19階 共同実習室2

出席者（敬称略）：小田，倉田，青柳，浅石，今井（記録），岩崎，荻原，三浦

欠席者：なし

議事内容：

1. 規程・内規の改正
2. 各委員会・特命事項に関する報告・協議
3. 役員選挙の結果
4. 次期役員への引継事項

5. 2019 年度決算の状況について
6. 2020 年度予算策定
7. 諸活動の日程について
8. その他

2019 年度第 2 回理事会（議事抄録）

日時：2019 年 10 月 29 日（日）13：00～14：30

場所：明治大学駿河台キャンパス リバティタワー 19 階 共同実習室 2

出席者（敬称略）：小田，倉田，青柳，安形麻理，浅石（記録），池谷，石田，泉山，今井，岩崎，荻原，岸田，松林，松本，三浦

欠席者（敬称略）：安形輝，河西，佐藤，高山，田窪，山本，吉田（以上，議決委任），高久

列席者（監事）：菓袋，渡邊

1. 2019 年度定例（通信）総会の結果報告

定例（通信）総会の成立ならびに議案成立が確認された。

2. 学会賞・論文賞・奨励賞の選考・授与

学会賞，論文賞，奨励賞の選考過程について報告が行われた。その結果，学会賞はなし，論文賞 1 件，奨励賞なしとする提案が行われ，全て承認された。

3. 学会活動へ貢献があった者への感謝状の贈呈

2 名への感謝状の贈呈について推薦が行われ，全て承認された。

4. 事務局規程の改正

事務局規程について改正案の報告が行われた。議論の結果，改正案は承認された。

5. 定例（通信）総会に関する電子投票システムへのガリレオへの委託

浅石総務委員長より，2020 年度から定例（通信）総会に関する電子投票システムの運営をガリレオに委託する提案が行われ，議論の結果，提案は承認された。

6. 2019 年度事業の経過報告

資料に基づき，各委員会より以下の通り，事業の経過報告が行われた。

- ・ 青柳研究委員長より，研究大会の開催および発表申込数，参加申し込み状況，「わかる！図書館情報学」シリーズの刊行状況について，優秀発表奨励賞の開始について報告が行われた。
- ・ 荻原編集委員長より，学会誌の刊行状況やスケジュールについて報告が行われ，投稿を積極的にはたらきかけて頂きたい旨の呼びかけがあった。
- ・ 浅石総務委員長より，ウェブサイト，メールマガジンの発行，定例（通信）総会の状況，事務局と総務委員会の業務分担について報告が行われた。
- ・ 図書館情報学教育に資する事業担当の三浦常任理事より，2020 年 3 月に実施予定のシンポジウムの準備状況報告が行われた。
- ・ 岩崎国際化担当常任理事より，国際化事業の進捗について報告が行われた。

- ・ 三浦常任理事より、「図書館情報学用語辞典」の刊行について、スケジュールの報告が行われた。また、『図書館情報学事典』（仮称）の編集準備幹事会の状況について報告が行われた。
- ・ 今井事務局長より、2019年9月1日現在の会員状況について、資料に基づき報告がなされた。

7. 2019年度会員集会の次第

資料に基づいて会員集会の次第が確認された。

8. 次期役員選挙の実施状況

浅石総務委員長より、役員選挙の実施状況や電子投票システムの状況について報告が行われた。

9. 次期役員への引継事項に関する意見聴取

小田会長および担当の常任理事より、資料に基づき説明が行われた。説明を受けて議論が行われた。

委員会・事務局より

『日本図書館情報学会誌』投稿募集

『日本図書館情報学会誌』の投稿先は以下のとおりです。投稿は随時、受け付けています。投稿に際しては「投稿規程」,「執筆要綱」,『日本図書館情報学会誌』掲載原稿および審査に関するルール」をご参照ください。

(編集委員会)

- ・ 投稿先：日本図書館情報学会編集委員会 (journal@jslis.jp)
- ・ 『日本図書館情報学会誌』投稿規程 2018年7月8日改訂
http://jslis.jp/wp-content/uploads/2018/09/c_reg_180708.pdf
- ・ 『日本図書館情報学会誌』執筆要綱 2016年10月8日改訂
http://jslis.jp/wp-content/uploads/2018/01/w_out_161008.pdf
- ・ 『日本図書館情報学会誌』掲載原稿および審査に関するルール 2016年10月8日改訂
http://old.jslis.jp/journal/JSLIS_review_rule161008.pdf

視覚障害者への学会誌 PDF 版の提供について

視覚障害者の会員の方に『日本図書館情報学会誌』の PDF 版データを提供いたします。ご希望の方は、事務局 (office@jslis.jp) までメールでご連絡ください。お心当たりの方は、対象となる会員の方にお声かけいただければ幸いです。事務局より、障碍の程度をお伺いした上で、提供いたします。

(編集委員会)

メールマガジンについて

総務委員会ではメールマガジンを随時、発行しています。掲載・講読希望の方は、総務委員会まで電子メール (somu@jslis.jp) にてご連絡ください。なお、掲載を希望する方は、PDF の添付ではなくメール本文に掲載内容を記してお送りください。

(総務委員会)

『図書館情報学事典』(仮称)について

2019年9月から11月にかけて『図書館情報学事典』(仮称)編集準備幹事会会合を2回開きました(発足後、計4回)。事典の編集方針や構成の大枠について議論を進め、中項目の具体的な内容については、編集委員会に引き継ぐこととなりました。2020年3月に引き継ぎ会合を開き、編集準備幹事会は閉じることになります。(『図書館情報学事典』(仮称)編集準備幹事会)

2019年度の会費納入のお願い

2019年度の会費払込用紙は6月号の学会誌に封入されておりますので、そちらを利用して支払をお願いいたします。また下記の通り、クレジットカードでの支払いも可能ですので、ご利用下さい。なお、2019年度の会費を未納の方はすみやかに納入してください。2018年度までの会費を未納の場合は、2019年度と合わせてできるだけ早く納入してください。なお、会費を3年滞納した会員(学生会員は2年)については、その年度末(3月31日)に会員資格停止の手続きを行います。次年度から会員としての権利を失いますのでご注意ください。

(事務局)

【振り込み先】

ゆうちょ銀行 口座番号=00160-5-0045759 口座名義=日本図書館情報学会

ゆうちょ銀行 019店 口座番号=当座 0045759 口座名義=日本図書館情報学会

なお、会費は、下記のサイトへログイン後、クレジットカードによる支払い(もしくは決済)が可能です。

<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/settlement/JSLIS>

ログイン後、「オンライン決済へ進む」を押していただき、クレジットカード情報をご入力いただき、「オンライン決済の実行」をクリックすると決済が完了します。どうぞご利用下さい。

会員情報変更・退会および会員情報管理について

住所、電話番号、所属先、メールアドレス、会員種別等の変更については、学会ウェブサイトに掲載されているガリレオの会員情報管理システム(SOLTI)から直接変更していただくか、「会員情報変更」のページに掲載されている「会員情報変更申請書」にご記入いただき、事務局(office@jslis.jp)までメールでお送りください。また会員種別の変更については、当該年度の4月20日までに申し出がない場合、その年度の会員種別の変更はできません。なお、翌年度から会員種別変更が見込まれる場合、前年度からも受付を行っております。学会発表時の所属や会費請求とも連動しておりますので、判明次第速やかに変更をお願いいたします。

なお、退会については特に書式はありませんので、電子メールにて、退会理由を併記のうえ、事務局(office@jslis.jp)までご連絡ください。毎年3月20日までに申し出がない場合、翌年度末での退会となり、1年分の会費請求が発生しますのでご注意ください。

(事務局)

事務局移転について

2020年4月より事務局の移転を予定しております。学会への資料送付先等が変更となります。どうぞご注意ください。詳細は次回『会報』(臨時号)ならびに、学会ウェブサイトでお知らせいたします。

(事務局)

学会受領資料

紙幅の都合により、図書のみ記載しております。(編著者名の五十音順)

- ・ Pat Riva, Patrick Le Bœuf, Maja Žumer 著, 和中 幹雄, 古川 肇 訳者代表 『IFLA 図書館参照モデル：書誌情報の概念モデル』 樹村房, 2019
- ・ 伊藤 洪二 著『図書館のための和漢古書目録法入門』 樹村房, 2019
- ・ 大串 夏身 著『レファレンスと図書館：ある図書館司書の日記』 皓星社, 2019
- ・ 岡本 正 著『図書館のための災害復興法学入門：新しい防災教育と生活再建への知識』 樹村房, 2019
- ・ 小川 徹, 奥泉 和久, 小黒 浩司 著 『図書館と読書の原風景を求めて』 青弓社, 2019
- ・ 藤澤 和子 編著 『公共図書館でできる知的障害者への合理的配慮』 樹村房, 2019
- ・ 藤田 節子 著 『本の索引の作り方』 地人書館, 2019

会員の皆さまが図書館情報学関係の著作を刊行された際には、可能であれば事務局（白百合女子大学今井研究室）まで1部お送りいただければ幸いです。書評対象文献の選定ならびに学会賞選考の際の参考とさせていただきます。

(事務局)